

製品名：オアシス・グロアー・フォーム

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名：オアシス・グロアー・フォーム (OASIS Grower Foams)

販売業者：株式会社 ニッソーグリーン

東京都台東区上野 3 丁目 1-2

Tel. 03-5816-4351

Fax.03-5816-4355

緊急連絡先：Tel. 03-5816-4351

Fax.03-5816-4355

作成日：2017 年 1 月 5 日(第 1 版)

### 2. 危険有害性の要約

#### 【GHS 分類】：

##### 物理化学的危険性

爆発物	分類対象外
可燃性又は引火性ガス	分類対象外
エアゾール	分類対象外
支燃性又は酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	分類対象外
可燃性固体	分類できない
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外
自然発火性固体	区分外
自己発熱性化学品	分類対象外
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過氧化物	分類対象外
金属腐食性	分類対象外

##### 健康有害性

急性毒性：経口	区分外
---------	-----

急性毒性：経皮	分類対象外
急性毒性：吸入(ガス)	分類対象外
急性毒性：吸入(蒸気)	分類対象外
急性毒性：吸入(粉塵・ミスト)	分類対象外
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷 又は眼刺激性	分類対象外
呼吸器感作性	分類対象外
皮膚感作性	区分外
生殖細胞変異原性	分類対象外
発がん性	分類対象外
生殖毒性	分類対象外
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類対象外
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類対象外
吸引性呼吸器有害性 環境有害性	分類対象外
水生環境有害性(急性)	分類対象外
水生環境有害性(長期間)	分類対象外

#### 【ラベル要素】

絵表示：該当無し

注意喚起語：該当無し

危険有害性情報：該当無し

注意書き：

安全対策：必要に応じ、適切な保護手袋、保護メガネを着用すること。

取扱い後は、手をよく洗うこと。

保管：涼しく乾燥した場所で直射日光、熱源を避け保管する。

廃棄：内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険性：無し

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：本品は物品(Article)である(16項,その他の情報を参照)。

化学名：フェノール樹脂

製品種類：茶色の微細セル構造熱硬化フェノール樹脂フォーム。

---

#### 4. 応急措置

吸入した場合：表面の粉じんが空気中に浮遊し、不快感の原因となるおそれがある。

口をすすぐこと。気分が悪いときは、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：多量の石鹼と水で洗う。ほとんどの場合、本製品による皮膚刺激のおそれはないが、仮に皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断/手当を受けること。

眼に入った場合：取り扱い時に剥がれ落ちた粉じんが眼に入り、不快感を引き起こすおそれがある。眼に入った場合は、以下の処置を取る。水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、洗浄を続けること。眼の刺激が生じた場合、医師の診断/手当を受けること。

飲み込んだ場合：飲み込んだ場合は、無理に嘔吐させないこと。対症的処置を取る。大量に飲み込んだ場合は、消化管が閉塞するおそれがあるため、医師の診断を受ける。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状：

剥がれ落ちた粉じんにより、眼の不快感を引き起こすおそれがある。

医師に対する特別な注意事項

症状に対する処置を施し、本書に記載の緊急連絡先番号に電話する。

---

#### 5. 火災時の措置

適切な消火剤：注水、泡消火剤、二酸化炭素または粉末式消火剤。

使ってはならない消火剤：既知で使ってはならない消火剤は特に無い。

化学物質または混合物から生じる特有の危険有害性：火災時に有害性ガスの発生が予想される。

特有の消火方法及び消火を行う者の保護 自給式呼吸器を備えた火災消火用全身防護服を着用する。

---

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：明らかに有害化学物質を吸収していない、使い残しは、最小限の保護具を着用し取り扱いが可能。これに関する追加情報については、「8.ばく露防止及び保護措置」を参照のこと。

環境に対する注意事項：推奨事項は特に無し。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：汚染された用具は、「13.廃棄上の注意事項」に従い廃棄物として処分する。

---

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

### 取り扱い

安全取扱注意事項：必要に応じ、適切な保護手袋、保護メガネを着用すること。

取扱い後は、手をよく洗う。

火災、爆発の対策：特別な措置は不要。

### 保管

#### 安全な保管条件

使用までは、直射日光を避け乾燥した場所で、製品容器で保管する。本製品は液体を吸収する。熱源を避け保管する。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

ばく露限界値：作業現場で、ばく露限界値の監視を必要とする成分の含有は無い。

設備対策：屋内で使用する場合は、定期または通常の建物換気を行う。

保護措置：一般的な防護および衛生対策を行う。飲食物の近辺を避ける。休憩前及び作業終了時は手を洗う。粉じんが付着した衣類は洗う。目に粉じんが入らないよう注意する。

呼吸用保護具：着用の必要は無い。

手の保護具：本製品の取り扱いで不快感が生じる場合は、ラテックス手袋を使用する。

目の保護具：剥がれ落ちた粉じんにより問題が生じる場合は、化学製品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具：通常の使用において必要は無い。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

### 外観：

物理的状态：固体

色：茶

臭い：軽い刺激臭

臭いの閾値：データなし

20°C (68 ° F) における蒸気圧：該当しない。

蒸気密度：情報を有していない。

相対密度：情報を有していない。

pH 値：固体、わずかに酸性

### 状態変化：

融点 / 融点範囲：該当しない。

沸点 / 沸点範囲：該当しない。

引火点：該当しない。

引火性（固体、気体）：該当しない。  
引火点または爆発限界：  
下限 / 上限：データなし  
発火点：315.6°C(600° F)  
自然発火温度：本製品は自己発火しない。  
分解温度：データなし  
爆発危険性：出荷時状態で製品に爆発危険性は無い。  
水への溶解性 / 水との混和性：該当しない。  
蒸発速度：データなし  
n-オクタノール/水分配係数：データなし  
粘度：動的粘度 / 静的粘度：データなし  
溶媒含有量：有機溶媒：該当しない。  
水分：水分含有量 < 6%  
固形分：> 94%  
その他の情報：情報を有していない。

---

## 10. 安全性及び反応性

反応性：既知及び予期される危険有害反応は無い。  
化学的安定性：想定される取扱い条件下で安定。  
危険有害反応可能性：なし  
避けるべき条件：既知の避けるべき条件は無い。  
直火を避けて保管する。本製品は燃焼を加速させる。  
混融危険物質：既知の混融危険物質は無い。  
危険有害な分解生成物：火災時は、本製品の分解により一酸化炭素、炭素、二酸化硫黄等の分解生成物を発生する可能性がある。

---

## 11. 有毒性情報

可能性のあるばく露の経路：皮膚および眼との接触。  
短期及び長期にわたるばく露による遅発的、即時的、または慢性的影響：  
剥がれ落ちた粉じんが目に入り、不快感を引き起こすおそれがある。  
表面の粉じんが空気中に浮遊し、不快感の原因となるおそれがある。  
急性毒性：  
経口 LD50（ラット）> 5,000mg / kg（類似製品で実施）。  
飲み込むと窒息の危険のおそれがある。  
吸入した場合：不快な粉じん以外での侵入経路は無い。  
皮膚腐食性及び皮膚刺激性：

アルビノラビットでの皮膚刺激試験（類似製品で実施）：皮膚刺激性は認められない。

皮膚に付着した粉じんにより、取扱者は不快を感じる場合がある。

眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性

眼に入った場合：剝がれ落ちた粉じんにより、擦傷、不快を感じる場合がある。

症状の説明：眼の痛み、または発赤及び咳。

呼吸器感又は皮膚感作性：既知の感作作用は無い。

発がん性：NTP、IARC のいずれにも本製品の記載はない。

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：データなし

残留性・分解性：データなし

環境システムにおける作用：情報を有していない。

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

その他の環境影響情報：無し

一般的な注意事項：無し

その他の有害作用：既知の有害作用は無い。

---

## 13. 廃棄上の注意

廃棄に関する注意事項：内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託する

地方自治体廃棄規則：廃棄の際は、地方自治体の適用廃棄基準に従い適切に処分する。

吸収剤として使用後に廃棄する場合：上記は、出荷時の製品に対する情報であり、吸収剤として使用した場合、生成される物質により、資源保護回収法に規定の特性から著しい変化が起これ、廃棄物としての分類及び推奨される適切な処分方法に変更が生じる可能性がある。

---

#### 14. 輸送上の注意

国連番号	非該当
品名	なし
国連分類	なし
容器等級	なし
海洋汚染物質	非該当

マルポール条約 73/78 の附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質：  
非該当

---

#### 15. 適用法令

《毒物及び劇物取締法》	非該当
《消防法》	非該当
《労働安全衛生法》	
通知対象物質	非該当
表示対象物質	非該当
《化学物質管理促進法》	非該当

---

#### 16. その他の情報

物品 (**Article**) とは、単一の製造品であって、単一の液体または粒子ではないものうち、以下のすべての条件を満たすものをいう。(i) 製造段階で特定の形態またはデザインに成形され、(ii) 最終使用段階において、その形態またはデザインに全部または一部依存する最終使用機能を持ち、(iii) 通常の使用条件下では、非常に少量（微量または微細量）の有害化学品（本規格の危険性判定基準規定により決定する）しか放出せず、従業員に対する物理化学的危険性または健康リスクを持たないもの。



本書に記載の情報及び推奨事項については、作成日現在においてその内容の正確を期し作成されておりますが、当社では、その情報について明示、黙示を問わずいかなる保証を提供するものではなく、この内容の利用に起因する損害がお客様に生じた場合におきましても、一切その責任を負いませんので予めご了承下さい。